



2020年1月6日

各 位

会 社 名 株式会社ジーエヌアイグループ
代 表 者 名 取締役代表執行役 イン・ルオ
社長兼CEO
(コード番号:2160 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役代表執行役 トーマス・イーストリング
CFO
(TEL. 03-6214-3600)

(開示事項の変更・経過報告)

香港子会社による香港証券所への上場申請に関するお知らせ

当社は、2019年4月19日付で開示した「海外子会社の香港証券取引所への上場申請に関するお知らせ」、同年11月5日付で開示した「香港子会社による香港証券取引所への上場申請の再提出に関するお知らせ」で、香港子会社である北京コンチネント薬業有限公司（以下、BCという。）を事業主体とする英領ケイマン諸島籍子会社であるContinent Pharmaceuticals Inc.（以下、CPIという。）の香港証券取引所メインボードへの上場申請を開示しておりましたが、下記の通り変更いたします。

記

2019年を通じて、CPIはIPO監査手続き、香港証券先物委員会によるレビューと香港証券取引所によるヒアリングは完了いたしました。香港証券取引所への上場に必要手続きは円滑に行われましたが、香港において政治面、経済面で不安定な状態が長期化しており、そのような状況で上場することはCPIの市場評価に対する潜在的な悪影響が懸念されました。

このため、CPIの経営陣と取締役会は香港上場を再評価し、CPIの株主である当社グループと他の少数株主に諮りました。株主は再評価結果を審議し、香港証券取引所への上場申請を撤回し、上海証券取引所の科创板（英文名称：スター・マーケット。以下、スター・マーケットという。）に変更し、上場申請することを決定いたしました。同市場は、2019年6月に設立された株式市場で、IT、バイオテクノロジー、高度技術の機材、エネルギーおよび環境ビジネスなどの戦略的新興セクターが主となっていたため、CPIが香港で上場申請した際は活用できませんでした。

中国本土の株式市場に上場することにより、CPIはBCを中国市場で希少疾患用の薬品を中心とした製薬会社として位置付けるというIPOの目標を達成するとともに当社グループ内のBC事業の本質的な価値を実現できます。また、研究開発活動の拡大と中国におけるアイスリーユイをはじめとした医薬品のブランド認知度向上のための資金調達を中国本土で行うことができます。上海の株式市場は流動性が高いだけでなく、BCに対する中国本土の医療専門職や潜在的な患者の皆様への認知度を高めていくことができます。

中国当局の常務委員会により上場基準は緩和されましたが、一方で情報開示がより厳しくなっております。BCはスター・マーケット上場の資格を得るため、一定レベルの組織の再編成が必要になると予想されます。そのため、BCが中国の関連政府機関による必要なすべてのレビューに合格できるという保証はありません。しかしながら、当社は当社グループにとって中国本土の公開会社になることは、長期的に利益を確保していくために最良の機会であると確信しています。

本開示時点では上海証券取引所に対し上場申請を行っておりません。今後、同上場申請に関しては重要な進捗について、適時開示して参ります。

以 上

【ご参考】組織図

